

新型コロナウイルス抗体検査

SARS-CoV-2 抗S抗体+抗N抗体 定性検査

抗体検査の目的

① 過去に感染したことがあるかどうか知りたい

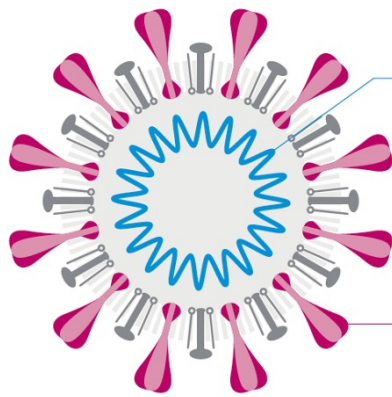
感染者と接触したが症状が出なかったり、軽い症状で抗原検査やPCR検査陰性だった場合など

② ワクチン接種後の抗体が低下していないか確かめたい

この場合は、できれば接種後3か月以上あけた方が望ましい

抗体検査の違いについて

新型コロナウイルスの構造



ヌクレオカプシドタンパク質 (N)

ヌクレオカプシドタンパク質に対する抗体 (IgG 抗体 (N)) の保有は、新型コロナウイルスに感染したことがある可能性を示唆します。



IgG 抗体 (N)

過去の自然感染を示唆

スパイクタンパク質 (S)

スパイクタンパク質に対する抗体 (IgG 抗体 (S)) は新型コロナウイルスに感染あるいはワクチン接種により中和抗体が産生された可能性を示唆します。



IgG 抗体 (S)

中和抗体が産生された可能性を示唆

検査方法・費用

① ごく少量の血液を採血し、15分後に判定します

② 費用：5500円 (税込)

※この検査キット (クラボウ社製) は研究用試薬ですので、健康保険は適用されません

検査結果とその判断についてはお伝えしますが、診断とはなりません

検査結果とその判断

____年 ____月 ____日

	S 抗体	N 抗体	判断
	(+)	(-)	mRNAワクチン接種により産生した抗体が検出された (今後、感染する可能性がないという意味ではありません)
	(+)	(+)	新型コロナウイルスに感染したことがある
	(-)	(-)	新型コロナウイルスに感染したことがなく、ワクチンによる抗体も検出できなかった (またはワクチン未接種)

※「抗原検査」とは異なりますので、その時点で感染しているかどうかは判定できません